



石狩市新水道ビジョン

【基本理念】 一市民のための水道一

『市民の安心と豊かな生活を次代へ持続させる水道』

『石狩市新水道ビジョン』は、目指すべき水道の理想像と、その実現に向けて、
おおむね10年間に取り組むべき施策を示しています。

本市の水道事業は、平成25年4月に当別ダムを水源とする石狩西部広域水道企業団からの水道用水の供給が開始され、恒久水源の確保を実現しました。
しかし、少子化による人口減少社会の到来や創設期に建設した施設の老朽化、東日本大震災の発生を踏まえた災害対策のあり方など、水道を取り巻く環境は大きく変化しております。

市は、このような変化に対応するため、来るべき時代に求められる課題に取り組む新しい将来像「石狩市新水道ビジョン」を策定し、50年ほど先のあるべき姿を見据え、水道の理想像を実現するため、今後おおむね10年間に取り組むべき施策目標を定めます。

平成 27年 3月 策定

石 狩 市

施策の実施スケジュール

実現方策と取り組み		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
1 水 安 全 で 安 定 に 保 証 し た	①安全で信頼される水道による安定供給の継続	→									
	水安全計画の検証		○				○			○	
	水質検査結果公表頻度の見直し	○					○				
	②水源環境の保全と水質事故の防止	→									
2 水 の 持 続 的 に 保 証 す る	具体的水質事故を想定した対策	○					○				
	③適切な水質管理の継続	→									
	④貯水槽水道施設の管理体制強化	→									
	①計画的な事業運営の継続	→									
3 人 材 育 成 と 組 織 力 強 化	更新計画の見直し	○					○				
	中期経営計画の見直し		○				○			○	
	②発展的広域化の推進	→									
	③未普及地区の解消	→									
4 災 害 に 強 い ラ イ フ ラ イ ン の 確 保	利用者ニーズの把握(アンケート実施)	○									
	④効率的な施設配置の検討		H29~								
	水需要動向調査	○					○				○
	①技術基盤の確保	→									
5 環 境 負 荷 の 低 減	維持管理マニュアルの整備	→									
	②持続可能な民間活用の推進	→									
	第三者委託の検証	○					○				
	①基幹施設と管路網の耐震化	→									
6 シ ョ ウ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン の 充 実	管路更新・重要給水施設配水管整備(花川北地区)	→ 完了									
	基幹施設耐震化(厚田浄水場、浜益浄水場)	→ 完了									
	②応急給水の確保と応急給水体制の整備	→									
	危機管理マニュアル見直し						~H28				
シ ョ ウ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン の 充 実	関係者間の災害訓練実施	→									
	①コスト削減と省エネルギー化対策	→									
	漏水調査実施	→									
	①市民とのコミュニケーションの充実による水道に関する情報の共有化	→									
シ ョ ウ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン の 充 実	市民アンケート実施		○				○				○
	②災害対策に関する市民との情報の共有化	→									
	市民との共同訓練	○	○			○					
③給水装置における事故の防止	→										

※矢印(実線)は継続して実施、矢印(破線)はフォローアップ時に検討 ○は実施年度

フォローアップ

本ビジョンでは平成27年度からおおむね10年間の計画期間を定めませんが、進捗状況や評価は石狩市水道事業運営委員会に中間年で報告し、ご意見をいただきながら取り組みに反映していきます。

また、今後の社会情勢の変化や市民の皆さまのご意見により適宜見直しを行います。

石狩市新水道ビジョンに関する問合せ先

石狩市 建設水道部 水道施設課

TEL (0133)72-3135 FAX (0133) 75-2273

E-mail s-shisetsu@city.isikari.hokkaido.jp

ビジョンの詳細は、石狩市HPをご覧ください。

<http://www.city.isikari.hokkaido.jp/>

